

Dd隣接医学シリーズ

こころの 病氣と 歯科治療



【監著】宮岡 等 (北里大学医学部精神科学)・和氣裕之 (神奈川県・みどり小児歯科)

【編著】宮地英雄 (北里大学医学部精神科学)・依田哲也 (東京医科歯科大学大学院)

口腔疾患の専門家として「こころの病氣と対峙する」、
そんな時代です。

Dd隣接医学シリーズ第4弾。歯科医が精神疾患を有する患者を診る機会は少ない。しかし、精神科と連携して診療している歯科医は多くない。そして、患者への説明の仕方や対処法がわからないまま、不必要な処置を行ってしまうことがある。そんなとき、精神疾患を含めて患者の状態を正しく把握し、対応する知識があれば適切な診療や連携が可能となる。本書では、さまざまな“こころの病氣と歯科治療”に纏わる問題を取り上げ、歯科医療に造詣の深い精神科医、心身医学の知識をもつ歯科医が編纂した業界初の書。ぜひ一読を!!

詳しい
情報は
こちら



A5判・184頁
本体5,200円+税

■ CONTENTS ■

第1章 精神疾患と歯科治療

- 1 精神疾患概論
精神医学と身体症状との関連／歯科心身症と精神医学
- 2 神経症圏
身体表現性障害／転換性障害・虚偽性障害・詐病 他
- 3 気分障害圏
- 4 統合失調症圏
- 5 認知症
精神科からみた認知症／歯科からみた認知症
- 6 対人関係に注意すべき疾患
パーソナリティ障害／発達障害圏／知的障害
- 7 依存に関連する疾患
アルコール依存症／摂食障害
- 8 薬物に関連した問題
- 9 その他、精神科医療に関連した問題

第2章 こころの病氣を考慮すべき口腔関連症状と歯科治療

- 1 感覚の問題
歯・歯肉痛／舌痛・口腔灼熱感／顎関節痛・咀嚼筋痛、顔面痛
口腔乾燥感／味覚の異常／咬合異常感 他
- 2 口臭の問題
- 3 運動の問題
開口障害・咀嚼困難・嚥下困難／下顎・舌の不随意運動
- 4 審美の問題
- 5 歯科治療時の注意
補綴歯科治療時の注意点／保存歯科治療時の注意点
口腔外科治療時の注意点／インプラント治療時の注意点

第3章 コミュニケーションとインフォームド・コンセント

- 患者の心理／医療を進めるコミュニケーション
医療を進めるインフォームド・コンセント